

新・アジサイだより

日本共産党青森県議会議員
安藤はるみの



初春



2015年 1月1日

安藤はるみ



新年にあたって

昨年暮れに突如として行われた衆議院選挙でしたが、おかげさまで比例東北ブロックでは高橋ちづ子さん、そして全国の比例代表選挙で20議席、加えて小選挙区・沖縄1区で赤嶺政賢さんが当選を果たし、これまでの8議席から21議席へと大躍進することが出来ました。都議選・参議院選挙に続くこの大躍進に大いに確信を持ち、引き続き行われる今年4月の一斉地方選挙でも気を引き締めて頑張る決意です。

「消費税増税に加え、アベノミクスの影響で輸入品が高騰し、軒並商品の価格を上げざるを得ず、商売が大変」「戦争は絶対ダメ」「地震の影響があるとわかっていてどうして原発を動かすの」「TPPが通れば青森の農業はダメになる」こうした皆さんの声をしっかりふまえ、戦後70年の節目の年にふさわしい闘いを進めていきたいと思ひます。

農林水産政策課長「農畜産物等の放射性物質測定機器購入及び検査に要した費用として5200万円を請求したが、職員対応費を対象外とする東京電力側と協議継続中。民間については牛肉及び仔牛の価格下落による平成25年8月までの損害分として62億円、水産物については出荷自粛損害分として平成24年8月に約2100万円が請求されたと聞いている」

●福島原発事故による県の農林水産関係原子力損害の賠償請求は？

※「特A」とは日本穀物検定協会が基準より良好なものを「特A」と判定

●「特A」めざす青森新品種「晴天の霹靂」の生産は？

●「特A」めざす青森新品種「晴天の霹靂」の生産は？

11月の農林水産委員会から

アライグマ
昔ペットで
いまギャング
(はるみのワクワク川柳)

●バター品薄となっているが本県の生乳生産・酪農状況は？

畜産課長「本県の生乳の生産量は7万トンで13%は県内で牛乳として供給され、87%は関東・東北の乳業メーカーに出荷。県内でバターは製造されていない。乳用牛の飼育戸数はピーク時の昭和54年に1840戸であったのが平成25年には239戸と減少。高齢化に伴い年間に6〜10戸離農している」



青山副知事へ20項目の来年度予算への要望書を手渡す、(右から)諏訪県議、安藤、松田県議予定候補

(12月24日)

☆弘前での原発ゼロ金曜日行動にご参加ください。次回は1月23日 午後5:30 りんご広場(ヨーガドーの駅寄り角) 主催:核燃・だまっちゃんおれん津軽の会

■県政への「ご意見」・「ご要望」をお寄せ下さい。■「生活相談」お気軽にご連絡下さい。12月の相談対応5件。

ほっとタイム
9年前に初めて参加した日本共産党大会での前茨城県議大内久美子さんの発言が強烈な印象として残っています。水戸市議5期、茨城県議5期をつとめあげ、今回の総選挙で北関東ブロック、比例代表選挙候補者にもなった方です。彼女が当時4期目の県議選を前にして1000回の街頭宣伝を行ったと元気に発言したのです。「私もこんな風に元気に風を吹かせなくては」と思い努力を重ねてきました。昨年は、1月から12月まで数えてみましたら、朝の街頭宣伝を含め、368回街角に立ちました。自分なりにかなり頑張ってきたと思ひますが、1000回にはほど遠い数です。今年の県議選までにどれだけ回数を伸ばせるかチャレンジです。女性後援会や地元の後援会の方々と共に大いに風を吹かせたいと思ひます。病と闘った夫も「大変だね。ごくろうさん」と励まし、早朝から出かける私を快く送り出してくれました。また、長年継続してきたことは市民の皆さんの目にも映っておられるようで、何かの機会に初めてお会いした方々から「いつも街角に立ってがんばっていますね」と声をかけていただきました。日本共産党が躍進したとはいえまだまだ党に対してよくないイメージをもっている方もおられます。そんな方が一人でも日頃の姿を通して「私たちのために頑張る人」と思ひたいだけ、又応援して下さっている方々にさらなる確信をもっていただければ今年も精一杯がんばっていききたいと思ひます。宣伝の際にご近所の皆様のご協力に感謝しつつ…。



発行：安藤はるみ

事務所 弘前市宮川2丁目3-2 電話0172-35-7021 10:00~15:00(土・日・祝日休み 留守電対応)

自宅0172-35-2270

Eメール ando-harumi@theia.ocn.ne.jp ホームページアドレス http://ando-harumi.com/

HP 通算アクセス数 12月27日現在 64,898件